

情報連絡員総括表（2020年3月）

— 静岡県中小企業団体中央会 —

本書は、静岡県中小企業団体中央会が委嘱した情報連絡員〔協同組合等の役職員 60 名〕による毎月の景況調査の集計結果です。

1. 概況報告
2. 項目別の前月・今月のDI値の比較
3. 情報連絡員からの報告
4. 主要三指標におけるDI値の推移（グラフ）

◎売上高等の9項目につき 前年同月と比較し、好転・不変・悪化 のいずれかを回答

$$DI \text{ 値} = [(好転組合数 - 悪化組合数) / 調査対象組合数] \times 100$$

※全項目が前年同月比「不変」となった場合は、DI値は基準値 ±0.0 (=横ばい) で推移

※「在庫数量」のみ、プラス値が高いほどマイナス要因と定義

1. 概況報告 （回答者数 60 名：回収率 100%）

○2020年3月のDI値は、前月との比較において「設備操業度」が横ばい、それ以外の8指標において悪化する結果となった。

主要三指標においてそれぞれDI値が2020年1月から急激に数値を落としている。「業界の景況」が-70ポイント以下になるのは2011年3月の東日本大震災後と同様の落ち込み。

新型コロナウイルスの影響が、製造業・非製造業を問わず出ている。また終息時期が不明の為、今後の更なる悪化を不安視するコメントが多い。

○「製造業」では、前月との比較において、「設備操業」が横ばい、それ以外の8指標において悪化する結果となった。

新型コロナウイルスの影響で、売上減少やそれに伴う生産調整により休業を余儀なくされているところがある。

○「非製造業」では、前月との比較において、「取引条件」「収益状況」「雇用人員」が改善、それ以外の5指標において悪化する結果となった。

宿泊業では、新型コロナウイルスの影響で売上が対前年同月比4~6割減、また4月の予約状況は更に悪化傾向とのコメント。

(DI値)

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
2020年3月	-66.7	-2.3	-13.3	-21.6	-65.0	-41.7	-56.7	-31.7	-70.0
2020年2月	-61.7	-20.9	-5.0	-18.4	-61.7	-31.6	-56.7	-31.6	-65.0
増減	-5.0 ↓	18.6 ↓	-8.3 ↓	-3.2 ↓	-3.3 ↓	-10.1 ↓	0.0 —	-0.1 ↓	-5.0 ↓

2. 項目別の前月・今月のDI値の比較

		製造業				非製造業				全体					
		DI値		増減		DI値		増減		DI値		増減			
売上高	2020年3月	-73.3	-6.6 ポイント	↓	-60.0	-3.3 ポイント	↓	-66.7	-5.0 ポイント	↓	2020年2月	-66.7	-56.7	-61.7	
	2020年2月	-66.7			-56.7			-61.7							
在庫数量	2020年3月	0.0	16.7 ポイント	↓	-7.7	23.1 ポイント	↓	-2.3	18.6 ポイント	↓	2020年2月	-16.7	-30.8	-20.9	
	2020年2月	-16.7			-30.8			-20.9							
販売価格	2020年3月	-6.7	-10.0 ポイント	↓	-20.0	-6.7 ポイント	↓	-13.3	-8.3 ポイント	↓	2020年2月	3.3	-13.3	-5.0	
	2020年2月	3.3			-13.3			-5.0							
取引条件	2020年3月	-20.0	-10.0 ポイント	↓	-23.3	3.4 ポイント	↑	-21.6	-3.2 ポイント	↓	2020年2月	-10.0	-26.7	-18.4	
	2020年2月	-10.0			-26.7			-18.4							
収益状況	2020年3月	-73.3	-10.0 ポイント	↓	-56.7	3.3 ポイント	↑	-65.0	-3.3 ポイント	↓	2020年2月	-63.3	-60.0	-61.7	
	2020年2月	-63.3			-60.0			-61.7							
資金繰り	2020年3月	-40.0	-13.3 ポイント	↓	-43.3	-6.6 ポイント	↓	-41.7	-10.1 ポイント	↓	2020年2月	-26.7	-36.7	-31.6	
	2020年2月	-26.7			-36.7			-31.6							
設備操業度	2020年3月	-56.7	0.0 ポイント	-					-56.7	0.0 ポイント	-	2020年2月	-56.7	-56.7	-56.7
	2020年2月	-56.7							-56.7			-56.7			
雇用人員	2020年3月	-30.0	-3.3 ポイント	↓	-33.3	3.4 ポイント	↑	-31.7	-0.1 ポイント	↓	2020年2月	-26.7	-36.7	-31.6	
	2020年2月	-26.7			-36.7			-31.6							
業界の景況	2020年3月	-80.0	-6.7 ポイント	↓	-60.0	-3.3 ポイント	↓	-70.0	-5.0 ポイント	↓	2020年2月	-73.3	-56.7	-65.0	
	2020年2月	-73.3			-56.7			-65.0							

今月の業種別回答件数

		売上高		在庫数量		販売価格		取引条件		収益状況		資金繰り		設備操業度		雇用人員		業界の景況			
		増加	減少	増加	減少	上昇	悪化	好転	悪化	好転	悪化	好転	悪化	上昇	悪化	増加	減少	好転	悪化		
製造業	食料品	0	2	2	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	1	0	2		
	繊維工業	0	3	0	0	0	0	0	1	0	3	0	1	0	2	0	1	0	3		
	木材・木製品	1	3	1	0	0	2	0	2	1	4	0	3	0	3	0	2	0	4		
	紙・紙加工品	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	印刷	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1		
	窯業・土石製品	0	3	1	0	0	0	0	1	0	3	0	1	0	0	0	2	0	2		
	鉄鋼・金属工業	0	2	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	2	0	0	0	2		
	一般機器	0	3	1	1	0	0	0	0	0	3	0	2	0	3	0	0	0	3		
	電気機器	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1		
	送用機器	0	5	1	3	0	0	0	1	0	5	0	2	0	3	0	1	0	5		
その他	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1			
非製造業	卸売業	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0					0	0	0	1
	小売業	0	5	1	2	1	2	0	3	0	5	0	4					0	2	0	5
	商店街	0	4	1	1	0	2	0	1	0	3	0	3					0	2	0	4
	サービス業	0	2			0	2	0	1	0	2	0	2					0	1	0	3
	建設業	0	3			1	1	0	1	0	3	0	1					0	3	0	2
	運輸業	0	3			0	1	0	1	0	3	0	3					0	3	0	2

3.情報連絡員からの報告

製造業

水産食料品	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響で、飲食・観光関連への販売が激減している。半面、内食食材としての販売は多少伸びているようにも感じるが、水産業を取り巻く経営環境は年々厳しくなりつつあり、今後予断を許さない状況は続くと思われる。 新型コロナウイルスの影響で売上減少や、それに伴う生産設備の一部操業休止といった状況にある組合員もいる。操業率が低下しても固定費はかかるので、今後さらに負担が重くのしかかってくることは容易に想像できる。
織物業	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響はこれから出るとされる。ゆかたの売れ行き不振、祭事のほとんどがこれから中止せざるを得ない状況にあり、その他の商品もこれからかなり影響が出るとされる。
宗教用具	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響をもろに受け、業況是最悪であり対前年比マイナス25%となった。展示会等も全面中止になりこれから先が見通せない状況である。
木材・木製品	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスによる直接的な影響は見えないものの、中国産の建築資材の入荷が滞っていて住宅物件が引き渡せないなど、消費マインドの停滞とともにこの業界にも徐々に悪影響が及ぶと警戒している。 当月の住宅着工は前年同月比12.3%減の6万3105戸と低調。2019年秋の消費増税と大型台風が持ち家の住宅着工を直撃している。
パルプ・紙紙加工品	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスのデマ情報で、売上は2月に続き3月も大幅増となっている。増税後の反動減で多かった在庫も吸収できているようだ。ただ活発な荷動きがあり物流が追いつかない状況が発生している。
印刷同関連業	<ul style="list-style-type: none"> 収益状況、設備操業度、業界の景況の3項目について調査協力事業所が全て悪化(低下)を訴えたのは、過去10年位無かったと思う。 業界全体がマイナス街道へ突入したのか、大いに心配。
セメント同製品	<ul style="list-style-type: none"> 対前年比78%、累計では前年比15%アップしたが、新型コロナウイルスに関係なく今回はマイナス15%ダウンを予定している。
金属製品	<ul style="list-style-type: none"> 3月の生産額は11ヶ月連続で対前年比マイナスとなった。新型コロナウイルスの影響で自動車メーカーの操業休止等があり、今後さらに厳しさを増すと思われる。 親会社の設備投資が抑えられている。
生産用機械器具	<ul style="list-style-type: none"> メーカーによる年度末の生産調整により売上が減少。新型コロナウイルスの影響で生産計画が変更され、数日の休業を余儀なくされた。 中国の景気低迷や新型コロナウイルス流行により、経済が一層落ち込んでおり先行きが不安。 コロナウイルスの影響で中国の港が正常に動いていない、また銀行もやっていないなどで全体の動きが滞っている。 新型コロナウイルスの影響で、海外出張不可による検収遅れや、電子部品の一部に調達難が出ており、いつ生産活動が停止するか危惧している。
電気機械器具	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響で、海外販売が大幅に落ち込んできており、輸出向けは生産調整を始めている。
輸送用機械器具	<ul style="list-style-type: none"> 組合員企業の前年同月売上高平均値は本年4月から連続減少が続いている。新型コロナウイルスの影響が3分の2の組合員に生じている。 新型コロナウイルスの影響で、完成車メーカーの国内及び海外の事業所が減産・操業停止の状況になっており、先行きの見通しが立たない中で、次年度の計画すら立てられない状況にある。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 生産ラインの海外への移転、資材調達においての海外との価格競争の激化により、コスト低減がより一層求められてきている。この動きが加速してきており、受注が不安定になってきている。 新型コロナウイルスの影響で中国からの資材が入らず納入先のラインが混乱をきたしている。 国内の物流が滞りがちとなり、製造ラインの変更等組合員への影響が今後懸念される。

非製造業

セメント卸売業	<ul style="list-style-type: none"> 公共工事・民間工事の減少により出荷量は3ヶ月連続で前年を下回った。職人不足慢性化や構造的な工法の変更に伴うパラセメント化やコンクリート製品化率が高まり、袋セメント需要は低下が続いている。
機械器具小売業	<ul style="list-style-type: none"> 感染拡大が続く新型コロナウイルスの影響が現状では読めないため先行きが不透明。
寝具小売業	<ul style="list-style-type: none"> 既に厳しい状況なのに加え、新型コロナウイルスの影響が拍車をかけ、益々悪化傾向にある。
鮮魚小売業	<ul style="list-style-type: none"> 先行きが不透明でどうしていいのかわからない状況。
各種商品小売業	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響で、来街者の減少したことから売上も減少している。 一部営業時間を短縮している店舗がある。 当月は食料品店のみ売上高が前年同月と比較して増加したが、その他の業種は新型コロナウイルスの影響もあり非常に悪かった。 新型コロナウイルスの影響で経済がこの先どうなっていくのか不安。
宿泊業	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響で、売上高が対前年同月比4～6割減。4月の予約状況は更に悪化傾向。夏のシーズンまで影響すると、営業が立ち行かなくなる恐れがある。
情報サービス業	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響で説明会が開けず来年度の新人採用が不透明になっている。テレワークの導入を開始している。
総合工事業	<ul style="list-style-type: none"> 前月同様、新型コロナウイルスの影響で、住宅資材・設備機器類の不足等により入手が困難になっている状況。 新型コロナウイルスの影響は、具体的に被害を受けたという話は今のところ聞かないが、日給月給で働いている従業員は、この影響で作業場が縮小し実働日数が減少すれば収入が落ち込むことも有り得る。 コロナウイルスの影響はまだ出てきていないが、今後の不安材料であることは確かである。 中国の製造工場が徐々に動き始めたので住宅設備機器メーカーの受注が一部再開された。民間の大型工事などは計画の延期が続いている。
電気工事業	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響で、ホテル等の稼働率が下がり需要家の設備投資意欲が低下し、関連工事の受注が減少している。今後さらに需要の低下が見込まれる。
識別工事業	<ul style="list-style-type: none"> 年度替わりということもあり、総じて低調な感がある。新規発注も製造業を中心に新型コロナウイルスの影響が徐々に出てきて、延期・中止が相次いでいる状況。 公共工事は予定に変更が見られず、少ないながらも動き出している。
道路貨物運送業	<ul style="list-style-type: none"> 年度末で例年は繁忙時期であるが、求車・求荷情報は前年同月比で半減していることから運賃も低下傾向。また、輸出関連の荷物配送も減少している。 新型コロナウイルスの影響で、製造業の稼働減少に伴い4月以降の荷動きの減少が懸念される。 新型コロナウイルスの影響で例年の年度末より荷動きはよくない。軽油価格は下降している。
道路旅客運送業	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響による収入の減少に歯止めがきかず、月を追うごとに深刻さを増している。人員削減や、さらには事業全体の休止など、事業の存続が危ぶまれている状況。返す当てがない借入にも手が出しづらくなっている。

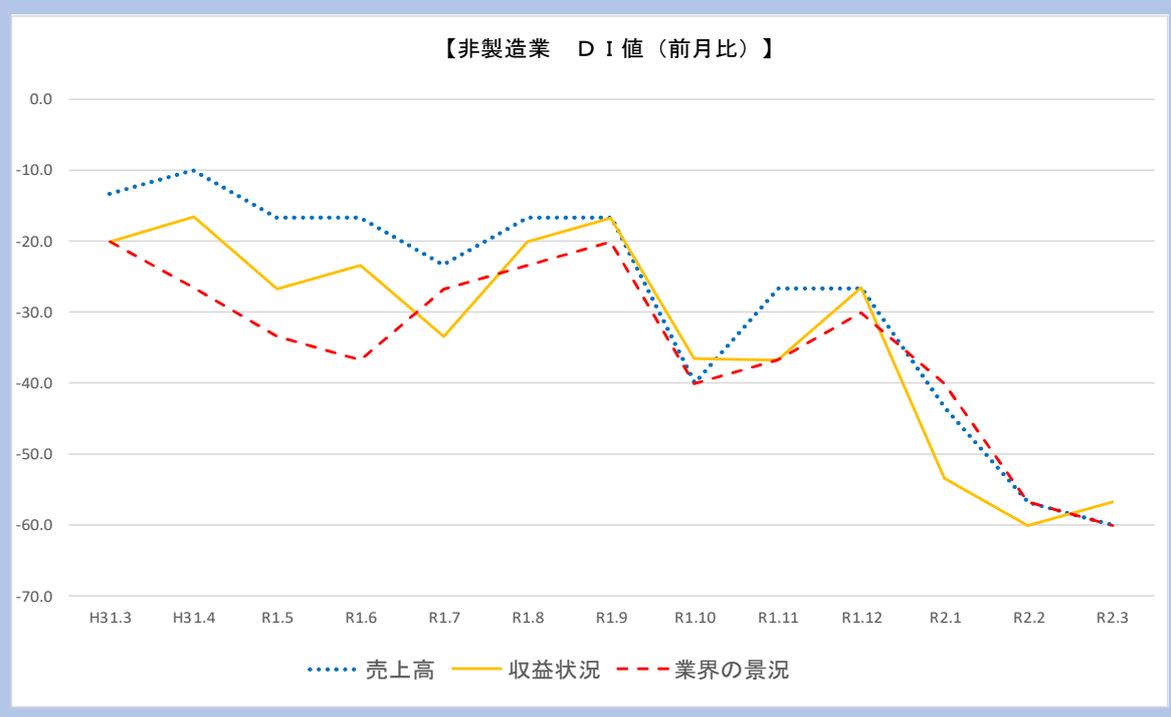
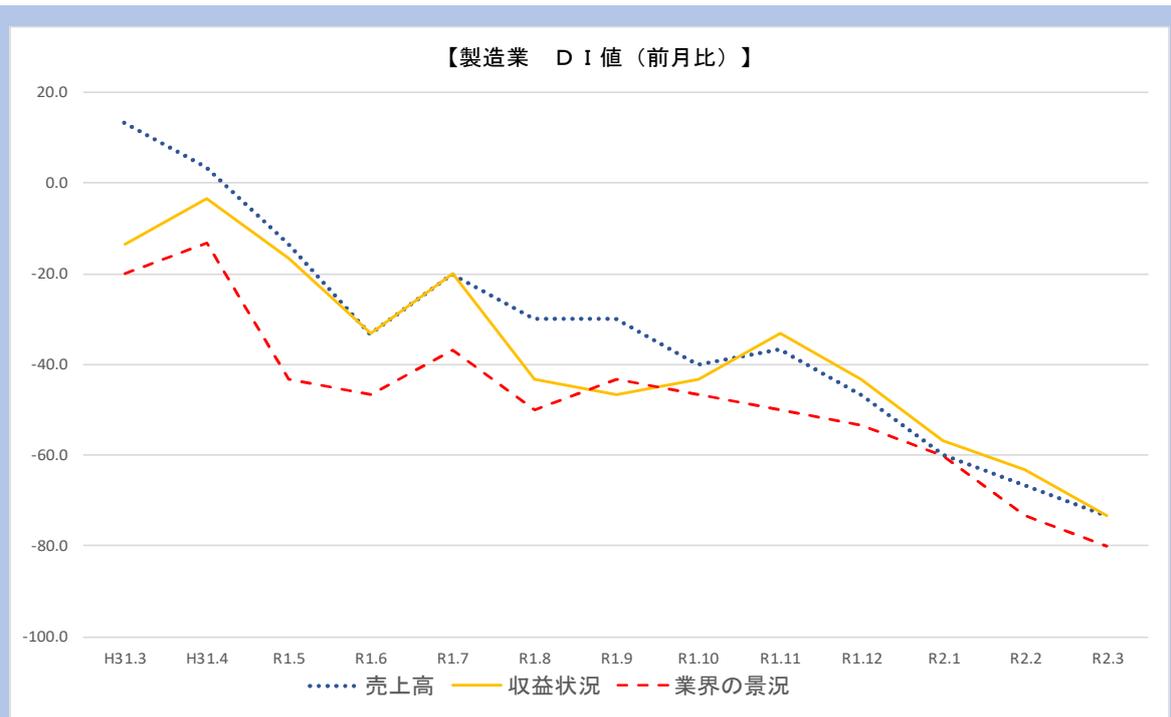
4. 主要三指標における DI 値の推移

■2019年3月期～2020年3月期までの推移

全体	H31.3	H31.4	R1.5	R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	R1.10	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2	R2.3
売上高	0.0	-3.3	-15.0	-25.0	-21.7	-23.4	-23.3	-40.0	-31.6	-36.7	-51.7	-61.7	-66.7
収益状況	-16.7	-10.0	-21.7	-28.3	-26.6	-31.7	-31.6	-40.0	-35.0	-35.0	-55.0	-61.7	-65.0
業界の景況	-20.0	-20.0	-38.3	-41.6	-31.7	-36.7	-31.6	-43.3	-43.4	-41.6	-50.0	-65.0	-70.0

製造業	H31.3	H31.4	R1.5	R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	R1.10	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2	R2.3
売上高	13.3	3.3	-13.4	-33.3	-20.0	-30.0	-30.0	-40.0	-36.7	-46.7	-60.0	-66.7	-73.3
収益状況	-13.4	-3.3	-16.7	-33.3	-20.0	-43.3	-46.7	-43.3	-33.3	-43.4	-56.6	-63.3	-73.3
業界の景況	-20.0	-13.3	-43.4	-46.7	-36.7	-50.0	-43.4	-46.7	-50.0	-53.3	-60.0	-73.3	-80.0

非製造業	H31.3	H31.4	R1.5	R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	R1.10	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2	R2.3
売上高	-13.3	-10.0	-16.7	-16.7	-23.3	-16.6	-16.7	-40.0	-26.7	-26.7	-43.4	-56.7	-60.0
収益状況	-20.0	-16.6	-26.7	-23.3	-33.3	-20.0	-16.7	-36.6	-36.7	-26.6	-53.3	-60.0	-56.7
業界の景況	-20.0	-26.6	-33.3	-36.7	-26.7	-23.4	-20.0	-40.0	-36.7	-30.0	-40.0	-56.7	-60.0



■2019年3月期～2020年3月期までの推移

売上高	H31.3	H31.4	R1.5	R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	R1.10	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2	R2.3
製造業	13.3	3.3	-13.4	-33.3	-20.0	-30.0	-30.0	-40.0	-36.7	-46.7	-60.0	-66.7	-73.3
非製造業	-13.3	-10.0	-16.7	-16.7	-23.3	-16.6	-16.7	-40.0	-26.7	-26.7	-43.4	-56.7	-60.0

収益状況	H31.3	H31.4	R1.5	R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	R1.10	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2	R2.3
製造業	-13.4	-3.3	-16.7	-33.3	-20.0	-43.3	-46.7	-43.3	-33.3	-43.4	-56.6	-63.3	-73.3
非製造業	-20.0	-16.6	-26.7	-23.3	-33.3	-20.0	-16.7	-36.6	-36.7	-26.6	-53.3	-60.0	-56.7

業界の景況	H31.3	H31.4	R1.5	R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	R1.10	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2	R2.3
製造業	-20.0	-13.3	-43.4	-46.7	-36.7	-50.0	-43.4	-46.7	-50.0	-53.3	-60.0	-73.3	-80.0
非製造業	-20.0	-26.6	-33.3	-36.7	-26.7	-23.4	-20.0	-40.0	-36.7	-30.0	-40.0	-56.7	-60.0

